

講演と若者によるシンポジウム

第1部 講演

原発、特定秘密保護法、安保法制、辺野古新基地建設
 共謀罪などに対する反対行動を通じて、「新しい市民運動」
 が日本全国に広がっています。

「新しい市民」とは誰なのか。彼らの何が「新しい」のか。
 そして、果たしてこの動きは、市民社会や政党政治を変
 えていくことができるのでしょうか。

世界中で若者たちが大きく政治を揺るがしているなか
 日本の若者たちはどう？

上智大学国際教養学部教授
中野晃一

「市民」は政治を変えられるか

略歴

1970年、東京生まれ。

立憲デモクラシーの会や安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合の呼びかけ人。ReDEMOS 理事。

主な著書

『つながり、変える私たちの立憲政治』『右傾化する日本政治』『戦後日本の国家保守主義—内務・自治官僚の軌跡』

第2部 シンポジウム

「若者の政治参加について」

司会

北村真（ベグライテン）

登壇者

馬場ゆきの（未来のための公共）

奈良みゆき（未来のための公共）

古谷 千尋（未来のための公共）

蘆名 伸明（ベグライテン）

中村研士郎（法政大学OB）

特別アドバイザー

中野晃一

場所

上智大学 6号館
4F 402 教室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線、南北線

四ツ谷駅麹町口・赤坂口から徒歩5分

参加費
1000円

※障害・生保のある人500円/学生無料

日時 2017年
10月14日（土）
14:00～16:30

終了後、交流・懇親会を予定しています。
 （各自が飲食した分をお支払いいただきます。）

どなたでも参加できます。
 事前申し込みは、不要です。

共催 上智大学文学部哲学科

主催・問合せ

■ベグライテン 090-9146-6667（関根）

HP <http://begleiten.org/>

<https://www.facebook.com/begleiten2/>

■ミシュカノ森 ANA71805@nifty.com（入江）

<https://www.facebook.com/mforest/>